

議 事 録

第 34 回（令和 7 年度第 2 回）セーフコミュニティ高齢者の安全対策委員会	
日時	令和 7 年 10 月 10 日（金） 14：00～15：30
場所	久留米市役所 2 階くるみホール
出席者	委員：濱本委員長、山下委員、内田委員、漆原委員、桑島委員、稲田委員、羽江委員、立石委員、時安委員、権藤委員、下津浦委員、西村委員、洪田委員、古賀委員 事務局：（安全安心推進課）山下主幹、新村補佐 （長寿支援課） 植松補佐、野田、鹿毛補佐、松嶋、田中、山田
欠席者	なし
傍聴者	なし
議事次第	1 開会 2 協議事項 （1）正副委員長の選任 （2）次期国際認証に対するアンケート結果について （3）みんなでセーフコミュニティ賞について 3 その他 （1）転倒予防、溺死溺水対策について （2）令和 7 年度セーフコミュニティ会議等スケジュール（案） 4 閉会
議 事	
1 開会 ＜事務局＞	【開会】
2 協議事項 ＜事務局＞	【傍聴者の確認】 ・傍聴者なし
＜委 員 1＞	【協議事項（1）正副委員長の選任】 ・委員長：公益社団法人福岡県作業療法協会の濱本委員 ・副委員長：久留米市民生委員児童委員協議会の山下委員 が選出され、ともに異議なく、委員全員からの承認を得られた。 【協議事項（2）次期国際認証に対するアンケート結果について】 （事務局より説明） ＜質疑応答＞ こういった会議を開き、いろいろな方々の意見をいただいたりすることについては、非常によかったと思う。 消防から資料として出していますが、浴室での事故については、消防側でも把握し発信できますが、なかなか予防策についてはできないので、こういった話し合いを持ち行政と一緒にできるのは非常によかったと思っている。 アンケートについては、セーフコミュニティをやる上で「内外へのアピールに繋がる」という意見が多かったと思う。 セーフコミュニティは 2006 年ぐらいから、日本全国の各自治体で認証を受けてい

	て、久留米市も前から取り組まれていたと思うが、今現在 11 自治体ぐらいしか認証を受けておらず、あまり広がってないことを考えると、海外へのアピールはちょっと薄いような気はする。 ただ、こういった取組を、久留米市が組織立ってすることはすばらしいと思う。
<事務局>	セーフコミュニティの取組が、中々他の自治体で認識されず、広がっていかないという部分は我々も評価が難しく、取組を行う上でも難しく思っている。 元々セーフコミュニティという制度は、国から推奨されているものではなく、市独自の取組になり、予算関係でも独自に取り組まないといけない部分があるため、なかなか他自治体に広がっていないというのが現状である。 ちょうど昨日、他の対策委員会でも同様のご指摘をいただいたので、広がるようにできることはないか考えていきたいと思っている。
<委員長>	その他、意見はないか。 (意見なし)
<事務局>	アンケート結果については、今後推進協議会等にもご報告させていただきたい。今回の対策委員会も議事録の形で市ホームページに掲載する。今後、庁内の会議や、推進協議会で資料とさせていただき、推進協議会の議事録についても開催後ホームページに掲載する。 市の厳しい財政状況や一部の市議会からの認証の継続に対する意見をいただいており、協働による安全・安心の取り組みを引き続き継続させていくために、どのような体制や方法が良いのか内部で十分検討させていただき、来年度の決定につなげていきたいと考えているので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。
<委員長>	安全・安心の取組はとても重要で、先ほど委員からも言われたように、こうやって行政、各種団体が一堂に会し、知恵を出し合うこのスタイルはとても重要なものかなと思っている。 ただ、セーフコミュニティの認証を受けた久留米市ですよというようなPRが本当に必要なのかどうかというところは再度検討が必要なのかなと思う。 世界認証まで至るにあたって、かなりの費用がかかってしまうので費用対効果というところでは、やはり今一度検討した方がいいのかなというのをひとつ申し添えておきたいと思う。
<委員長>	【協議事項（３）みんなでセーフコミュニティ賞について】
<事務局>	(事務局より説明) 資料５ 今回推薦をいただいた委員の方からも一言いただけたらと思う。
<委 員 ２>	(活動説明)
<委員長>	身近に「にこにこ会」のような、認知症の当事者やご家族の方が相談できる、おしゃべりができるそういったようなことがとても心の支えになるというお話しかないと。皆さん、何かご意見はあるか。
<委 員 ３>	委員会の虐待防止の取組になるが、久留米市の虐待の認知件数のうち、７割以上が認知症の高齢者という状況である。 そうした中で認知症の啓発、正しく理解していただくということと、やはり認知

	症の介護をされている家族の方へのストレスのケア、話を聞いてそこを色々な支援・助言をされている。そういった意味で虐待を未然に防ぐことにつながって長い間活動をされているということで寄与されている。 私ども担当課としても感謝しているところである。 今後ますます増えていく中で、こういった活動が広がっていけばいいと思われる取り組みである。意見である。
<委員長>	それでは、「みんなでセーフコミュニティ賞」に関して、「特定非営利活動法人 にこにこ会」を推薦するということに賛成の方は挙手をお願いしたい。 (全員挙手)
<事務局>	全会一致で可決された。よろしく願います。 「みんなでセーフコミュニティ賞」は、対策委員会で表彰団体を決めていただくことになっているので、これで決定となる。 今回認定していただいた「にこにこ会」様に対して、12月20日土曜日に、市役所2階くすみホールにおいて、表彰式を行う予定にしている。 この表彰式では、セーフコミュニティの標語の表彰とあわせて行いたいと考えているので、お知らせしておく。 また、今回高齢者の安全対策委員会では推薦があったが、いくつかの他の対策委員会では推薦がなかったところもあった。 意見として、他の表彰制度などとの関係で新たな賞として推薦しにくいとか、団体の活動内容的にあまり表に出たくないという意見もいただいている。 セーフコミュニティに取り組む他市においては、同じような表彰制度等もあるので、今後どのような団体に表彰されているかなど情報提供等をさせていただき、推薦しやすい方法、方策も考えていきたいと思っておりますので、ご協力よろしくお願いしたい。
3. その他	【その他（１）転倒予防、溺死溺水対策について】
<事務局>	(事務局より説明)
<委員長>	今の説明に関して、何か質問がないか。
<委員2>	ご近所の方から「ひとり暮らしをしていて、自分がどうかなったときに久留米市は何かしてくれないのか」とおっしゃっていて、今「緊急通報システム」があると初めて知ったが、これは貸出しされているのか？ひとり暮らしの方に対して、久留米市としてされていることがあったら教えていただきたい。
<委員長>	まずは、緊急通報システムについて貸出しの要件があったら願います。 また、ひとり暮らしのご高齢の方に対する支援が何かあるか。
<委員3>	長寿支援課である。この緊急通報システムの貸出も長寿支援課が所管している。 ひとり暮らしの方の家に、この通報機を置けば警備員が駆けつけるというようなシステムになっていて、対象となる方は、ひとり暮らしの高齢者の方になる。貸出の要件は基本的には不安のある方、身体的に障害をお持ちの方になっている。これは、私どもの方にお電話等いただければご案内できると思う。 長寿支援課や地域の包括支援センターにも窓口があるので、そちらに相談いただ

	いても内容のご紹介はできる。 それと、ひとり暮らしのサービス等は、自己負担があるが、配食サービスとか、徘徊が心配な方のための GPS 装置を買っていただいてその一部を補助するような事業がある。 高齢者支援パンフレットを作っており、そちらに掲載しているので、分からなかったときはご相談いただいても結構であり、そういったパンフレットをご自由にお持ちいただいて、ご紹介、相談をいただければと思う。
<委員長>	その他でご意見等はないか。
<委 員 4>	ヒートショックの注意喚起のリーフレットについて、今大量にいただくことは、可能ですか？ 結構、色々なところに資料をもらいに行くが、ないことが多い。地域では、各公民館単位とかコミュニティセンター単位で、サロンの方たちが活発に活動されていて、特に三瀬、城島の方に行くことが多く、そういうところで配っていきたいと思っている。
<事務局>	このぐらいの時期にこれくらい欲しいと、ご案内いただければ、現在のところ在庫がありご協力できるのでよろしく願います。
<委員長>	その他に何かあるか。 (意見なし) 【その他（２）令和７年度セーフコミュニティ会議等スケジュール（案）について】 それでは、事務局より説明をお願いします。 (事務局より説明)
<事務局>	
<委員長>	重点取り組み以外のところの取組をというところですが、どうしても重点取組をこれとこれ、そこに対する指標はこれとこれという風にやっていくと、そこにどうしても取り組んでいかなざるをえないという状況があり、それ以外にも必要な取組というのはある。 また、そこについても、実行するためには予算が必要になってくるということで、世界的に他国の審査員を呼んで、限られたことを実行して行く方がいいのか、それとも、そこにかかる予算をもっと他の取組の方に回していった方が本当に有効なのかも含めてご検討いただければと思う。 全体として、何か皆さんの方からご意見ないか。 (意見なし)
4. 閉会 <事務局>	(閉 会)